



長崎県立大崎高等学校創立74周年

6月20日(土)は創立記念日です!

1. 校訓 「^{きはく}気魄・^{こつき}克己・^{えいち}英知」 1979年(昭和54年)に制定

2. 校章 大島・崎戸両町の一般から懸賞応募し、昭和27年3月に決定。「高」の字を大島の「大」と崎戸の「崎」で抱き、波の文様とペン先を組み合わせている。

3. 開校までの経緯

◎1951年(昭和26年)

- ・崎戸町が県へ「佐世保商工高校崎戸分校」を全日制の独立校とするよう請願。しかし崎戸町の人口問題(住人4万人以上の人口が設立基準)により却下。
- ・そのため崎戸町から大島町へ、両町で共同して高校設立をすることを働きかけた結果、両町議会で敷地造成・校舎建築をすべて両町の責任で行い、県に寄附することを決定し、県へ設置を働きかける。

◎1952年(昭和27年)

- ・2月 7日 県が高校新設を許可
 - ⇒ 町民、町議会、高校独立促進特別委員会、分校PTA、その他の有志の熱意が県に認められた結果である。
 - ⇒ 県立佐世保工業高校崎戸分校と県立西彼杵高校大島分校との統合という形で、大崎高等学校普通科120名、定時制80名、採鉱科40名の設置が決定される。
- ・4月 1日 長崎県立大崎高等学校開校
- ・4月13日 大島校舎で普通科40名、定時制80名の第1回入学式を挙行
- ・4月15日 崎戸校舎で普通科80名、採鉱科40名の第1回入学式を挙行

・6月20日 大崎高等学校開校式挙行 <創立記念日>

◎1954年(昭和29年)

- ・11月1日 現在も私達が学ぶ本館が完成し、大島校舎・崎戸校舎から中戸の新校舎へ移転。



昭和29年10月 校舎完成に近づく

4. 生徒の皆さんへ

大島町・崎戸町の連携によって全日制普通科高校である本校が設立され、これまで数多くの先輩達が学んできており、昨年度はついに創立74周年を迎えました。

そして平成25年にはこの中戸の校舎に西海市立大崎中学校が設立され、全国でも珍しい「同居連携型中高一貫教育校」として今日まで歩みを続け、今年で14年目となりました。

地域の大きな期待と支援のもとで学ぶ皆さんは、歴史ある大崎高校の生徒であることを誇りに持ち、日々の学習や部活動に全力で取り組み、充実した高校生活を送ってください。

5. 大崎高校写真館

○下の校舎と現在の校舎、2か所違うところがありますよ。

どこか見つけられますか。また、この写真の撮影時期も推測してみましょう。



6. 創立70周年記念行事《体育祭・大崎祭》を振り返る

